





2011/10/07

「海ゴミによる化学汚染物質輸送の実態解明とリスク低減に向けた 戦略的環境教育の展開」環境研究総合推進費(環境省)

海ゴミ・サイエンスカフェ佐渡 開催のご案内

1. 開催目的

深刻化する海洋ごみ問題への地域における取り組みには、海洋ごみ問題に高い意識を持った地域リーダーの育成が不可欠です。そのために、科学はどのように支援できうるのか、地域住民と行政の意識改革を通じての地域環境力(H18 年環境基本計画)の向上に科学が果たせる役割は何か。海洋ごみ問題に関る科学研究成果の地域への普及により海洋ごみ対策の促進が図られることを目指し、地域住民、NGO/NPO、事業者、行政関係者を対象に、海洋ごみ問題に関る環境学習の場となる「海ゴミ・サイエンスカフェ」を、国内の数箇所で開催していきます。

今年初めて、新潟県佐渡市において「海ゴミ・サイエンスカフェ佐渡」を下記のとおり開催 します。ご参加いただければ幸いです。

2. 開催日時及び開催場所

開催日:2011(平成23)年10月18日(火) 参加費無料(飲み物付)

開催時間: 13:30 ~ 15:30 (受付開始 13:00)

開催場所:金井コミュニティーセンター 2階大会議室(佐渡市役所隣り)

内容:講演①「科学の目で見た海洋(海岸漂着)ごみ問題~海洋ごみの海域移動

と漂着ごみの分析及び溶出試験結果について」(仮題)

講演者/愛媛大学沿岸環境科学研究センター教授 九州大学大学院工学研究院准教授 磯辺篤彦氏 清野聡子氏

講演②「ウェブカメラによる海岸漂着ごみ実態把握について」(仮題) 講演者/国十交通省国土技術政策総合研究所沿岸域システム研究室長 日向博文氏

※プラスチックごみによる海洋ごみ問題を、有害化学物質による海洋汚染問題として科学の目で冷静にとらえつつ、国土全域での対策が推進されていくことの重要性を、調査研究データ等を基に紹介いただき、参加者との意見交換を行います。

参加申込み:お手数ですが参加ご希望の方は、下記問合せ先の特定非営利活動法人パートナーシップオフィスにご連絡をお願い致します \Rightarrow 電話&Fax 0234-26-2381

3. 主 催

PJ 統括責任者; 愛媛大学沿岸環境科学研究センター教授 磯辺篤彦

テーマ責任者; 九州大学大学院工学研究院准教授 清野聡子

テーマ所管者: 一般社団法人 JEAN (東京都国分寺市)

協力(問合せ先); 特定非営利活動法人パートナーシップオフィス

山形県酒田市中町 1-10-17 電話 0234-26-2381

E-mail: npo-po@nifty.com 担当: 金子(090-9033-2013)、大谷、渡部

4. 協 力

新潟県離島振興協議会、佐渡市環境対策課、佐渡・花の島プロジェクト

※研究プロジェクトのこれまでの成果等については ⇒ http://www.icataquo.jp/umigomi/ をご覧下さい。